

仙北市立神代中学校 学校報 NO. 13 平成30年9月12日発行

## 「院内岳よ 大空よ」







「山の天気は変わりやすい」 あいにくの曇天となってしまいましたが、 「ふるさとの山 院内岳」は神中生を歓迎 してくれました。時折降るにわか雨をもろ

ともせず、カッパに身を包んだ隊員は黙々院内薬師峠の頂上を目指しました。足場 も悪く、「全員の登頂はきびしいかな?」と正直心配していましたが、なんと全員 が励まし合い・支え合って無事登頂を果たしました。



また、約20名の同窓会や地域運営体の方々にも、「爆竹」 を鳴らしたり、道の枯れ枝を寄せたりしながら、後輩達の安

全に努めて頂きました。そしてやっとのことで極めた頂上でしたが、スズメバチの集団に遭遇し、 早々に下山することとなってしまったのです。



残念ながら【薬師峠でおにぎりを食べながら、皆で「校歌の二番」 を歌う】という願いはかないませんでしたが、(3年生男子が歌ってくれた 💽 そうです)学校と地域が一体となって、地域の歴史や文化に触れる機会を

持つことができたことは、とても意義深いことだったと思っています。

WAS BE WAS BE WAS BE ある同窓会の方がおっしゃっていた「登ったのは中学校以来だな。懐かしかったぁ。思い出は、学校でねば つぐれねものもあるんだよな」という言葉が印象的でした。これからも、地域に支えられた学校であること を忘れず、元気な子どもたちの成長を期して参りますので、引きつづきのご協力の程、よろしくお願いいた します。また、運営体の準備してくださった「スイカ」のご褒美にも感謝しています。甘く美味しいスイカでした。

## 「実りの秋」に向けて 神中生は大忙し

神中祭準備(ダンス甲子園)・新人戦・進路etc.・・・今日は「みんなの登校日」/{<}



週末に迫った「新人戦」に向けて、新チームの練習も熱を帯びてきました。 初めての公式戦に臨む緊張感もあるでしょうが、先輩たちも通ってきた 道です。心一つに、神中の持ち味のチームワークで精一杯戦って欲しい ものです。

さて、この時季は年間でも最も行事 等が混み合い、学校生活が慌ただしくな りがちです。そのような折、「今なすべ きこと」にしっかりと向き合う姿勢が求 められます。

とりわけ3年生にとっては、学校の舵取りと共に、 将来に向けた自分自身のための踏ん張り時です。

〇大農プレゼンに興味津々 今週には「高校説明会」が行われ、いよいよ具体的な 進路先を意識しながら、学力向上をめざすことが必要となります。

そして、そのような時季だからこそ皆さんに伝えたいことは「健康」である ことの重要性です。ここぞの踏ん張り時に力を出し切るためにも、生活のベースに

「健康」を据えて欲しいと思います。そして実りの秋に、健康で益々頑張る神中生に期待しています! ちなみに本日は、欠席・遅刻・早退なしの「みんなの登校日」という嬉しい日になりました。



